

しらべ方

- 1 しらべる場所の様子を写真に撮ろう(写真①)。
- 2 アリを見つけてじっくり観察してみよう。
- 3 アリを透明な袋(写真②)などに入れよう。マニュアルのアリの画像をみながら、ルーペなどを使って観察し、種名をしらべてみよう。しらべ終わったら見つけた場所で逃がしましょう。
- 4 種名がわかったら、調査票の種名欄に☑を入れよう。
- 5 調査が終わったら、調査票に必要事項を記入して日本自然保護協会に送ろう。

- 調査票は調査地点1か所につき1枚作製をお願いします。コピー可
- 楽しくしらべている様子の写真を撮影したら、あわせて送ってください!
- どうしても種名がわからないアリがいた場合のみ、下記の方法で日本自然保護協会に郵送してください。



写真①



写真②

しらべた情報と写真の送り方

カメラやパソコン、スマホで送る方

「自然しらべ2018アリ特設サイト」内の投稿フォームから送ってください。  
[http://www.nacsj.or.jp/project/ss\\_top.html](http://www.nacsj.or.jp/project/ss_top.html)

メールで送る方

調査票を写真に撮り、しらべた場所の写真と一緒にメールで送信してください。  
 shirabe2018@nacsj.or.jp (右のQRコードもご利用いただけます。)



メール用

郵送で送る方

(送料はご負担ください)

調査票としらべた場所の写真を送ってください。  
 〒104-0033東京都中央区新川1-16-10ミトヨビル2F  
 日本自然保護協会 自然しらべ係

どうしてもアリの種名がわからない場合

右の写真のようにセロハンテープでアリをとめて郵送で送ってください。

日本自然保護協会では、生きものを採取せずにありのままの姿や行動を観察することをの大切さをお伝えしていますが、正確な科学的データを得る調査では採取が必要な場合もあります。どうしても種名がわからないときに限り、アリの生息になるべく影響を及ぼさないように、働きアリのみを採取し、右の写真のようにアリの体の上下をセロハンテープで貼り合せて郵送してください。

※公園や私有地などでは採取を禁止している場所もあります。各自で管理者等に確認してください。



注意しましょう

- 公園の草むらなどには、ヘビやハチなどの生きものもくらしています。むやみに入らず、安全な場所ですらべましょう。
- 近年、マダニによる感染症が問題になっています。観察中は長そで・長ズボンで出かけ、防虫対策も忘れずに行いましょう。
- お子さんは一人で出かけずに、大人といっしょに出かけましょう。
- 熱中症や安全のため十分な飲み水を準備し、観察中は適度に休憩をいれ、紫外線対策等も忘れずに行いましょう。
- もしもアリにさされて、大きく腫れたりじんましんが出たりした場合は、あわてずに医療機関で受診してください。



自然のちからで、明日をひらく。

【写真と記録についてのお願い】

お送りいただいた写真と記録は、貴重な資料として日本自然保護協会大切に保管します。また個人情報を除き、自然しらべに関する広報や自然保護の発展のために事前のお断りなく公表し活用させていただく場合があります。ご了承のうえお送りください。

【個人情報の利用目的】

お預かりする個人情報は、自然しらべの企画運営と、当会からの自然保護の情報提供にのみ利用します。ご本人の承諾なしに、第三者に提供することはありません。

- 主催: 公益財団法人日本自然保護協会 ●共催: 読売新聞東京本社 ●協賛: サニクリーン、カラータ ●協力: 学研、富士通、E-ne! ~good for you~ (FMヨコハマ)、NEC presents The FLINTSTONE (bayfm)、なごや生物多様性保全活動協議会 ●学術協力: 寺山守 (東京大学農学部・理学博士)、岸本年郎 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)
- 写真: 高野 丈 ●デザイン: 君島 晃 (リナク) 順不同

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F TEL.03-3553-4102 FAX.03-3553-0139 Mail shirabe2018@nacsj.or.jp

# 身近なアリしらべ!

北海道版



小さな体で勤勉に動きまわるアリたち。  
 私たちの身近な場所にも、たくさんの種類のアリがくらしています。  
 見つかったアリの種類をしらべると、その場所の状態がわかります。  
 今の日本にはどんなアリたちがくらしているのか、  
 あなたの家の庭や近所の公園をしらべてみませんか。  
 きっといつも見ていた身近な風景が変わって見えます。

実施期間

2018年 7月21日 ~ 9月30日

主催 公益財団法人日本自然保護協会

共催 読売新聞東京本社

協賛 Sanikleen

COLORATA

協力 Gakken

FUJITSU

なごや生物多様性保全活動協議会

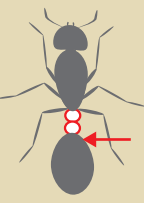
E-ne! ~good for you~ (FMヨコハマ)

NEC presents THE FLINTSTONE (bayfm)

# 身近な場所でくらすアリを観察しよう！ 北海道版

日本では約300種類のアリが記録されています。  
 その中で、身近な公園や家のまわりで確認できるアリに注目して、自然の変化をしらべます。  
 ぜひ、あなたも身近な場所で「アリしらべ！」にチャレンジしてみませんか。

生息環境：裸地 ● 草地 ● 森 ●  
 営巣場所：土中 ◆ 倒木・石 ◆ 林床 ◆ 樹上 ◆  
 ※ 針で刺され、少し痛い時があるので  
 手でさわらないこと  
 体長：シルエットはアリの平均的なサイズ

腹柄が2節のアリ 	アシナガアリ	アレクシケアリ	アズマオオズアリ	カドフシアリ	テラニシリアゲアリ	ハリナガムネボソアリ	
	ヤマトアシナガアリ	エゾクシケアリ	トビイロシワアリ	キイロシリアゲアリ	ハリフトシリアゲアリ	ムネボソアリ	
	大きい		中型			小さい	
	ムネアカオオアリ	クロヤマアリ*	トビイロケアリ	クロクサアリ	アメイロアリ		
	クロオオアリ	エゾアカヤマアリ	ハヤシケアリ	アメイロケアリ	ヨツボシオオアリ	ヒメハリアリ	
	ミカドオオアリ	アカヤマアリ	カワラケアリ	シベリアカタアリ	キイロケアリ		

侵略的外来アリ ヒアリ(アカヒアリ) アカカミアリ アルゼンチンアリ(国内定着) 国内移入アリ アギトアリ
--

アリについて詳しく知りたくなったら  
 図鑑やインターネットでしらべてみよう  
 <おすすめの図鑑>  
 『アリハンドブック』寺山守、久保田敏著  
 文一総合出版 2009年発行  
 『日本産アリ類図鑑』  
 寺山守、久保田敏、江口克之著  
 朝倉書店 2014年発行  
 <ウェブサイト>  
 『日本産アリ画像データベース』  
<http://ant.miyakyo-u.ac.jp/J/index.html>  
 アリ類データベース作成グループ2008作成

本州～九州、琉球諸島にくらすアリについて  
 本州～九州と琉球諸島にくらすアリのマニュアルは、別紙として作成して、日本自然保護協会の「自然しらべ2018 アリさがし！ 特設サイト」に掲載しています。マニュアルご希望の方はダウンロードしてご利用ください。

## 調査票

調査場所1か所につき調査票1枚をお願いします。

調査日 2018年 / 一緒に調べた人数 人

しらべた場所 都道 区市  
 府県 町村  
 番地 あれば公園・施設名など

まわりの環境  宅地  公園  校庭  田畑  森林  
 その他

見つけたアリの種類

腹柄が2節のアリ

腹柄が1節のアリ

侵略的外来アリ

国内移入アリ

種名(あいうえお順)

アカカミアリ  クロヤマアリ  
 アカヤマアリ  シベリアカタアリ  
 アギトアリ  テラニシリアゲアリ  
 アシナガアリ  トビイロケアリ  
 アズマオオズアリ  トビイロシワアリ  
 アメイロアリ  ハリナガムネボソアリ  
 アメイロケアリ  ハリフトシリアゲアリ  
 アルゼンチンアリ  ハヤシケアリ  
 アレクシケアリ  ヒアリ  
 エゾアカヤマアリ  ヒメハリアリ  
 エゾクシケアリ  ヒラアシクサアリ  
 カドフシアリ  ミカドオオアリ  
 カワラケアリ  ムネアカオオアリ  
 キイロケアリ  ムネボソアリ  
 キイロシリアゲアリ  ヤマトアシナガアリ  
 クロオオアリ  ヨツボシオオアリ  
 クロクサアリ その他 ( )

記入者のお名前、ご連絡先

お名前 \_\_\_\_\_  
 ご住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_  
 e-mail \_\_\_\_\_

お名前を公開  可  否  
 写真の利用・公開  可  否

自然しらべのことをどちらでお知りになりましたか？  
 新聞・雑誌  インターネット  会報  知人から  
 その他 ( )

しらべてみた感想  
 (しらべた時の楽しい様子の写真なども送ってください。)

\*本検査表は普通種のみを掲載しています。北海道のみに分布する種は入れていません。そのため北海道の平野部で用いるほか、関東・中部地方や東北地方の山地でアリをしらべる際にもご利用いただけます。

\*クロヤマアリには近年の研究により識別困難な4種が含まれる。

（キリトリ線）